

帆走指示書

1. 適用規則

本レガッタは、2017-2020国際セーリング競技規則(RRS)、日本セーリング連盟規程及びこの帆走指示書を適用する。但し、各規則で一致しない事項が生じた場合はこの帆走指示書を優先する。本レガッタはカタゴリーAの大会とする。

2. 参加者への通告

参加者へ対する通告は、陸上本部に設置された公式掲示板に掲示する。

3. 陸上で発せられる信号

3.1 陸上で発せられる信号は、陸上信号柱に掲げられる。

3.2 AP旗が、音響信号2声と共に掲げられた時は(降下後の時は音響信号1声)、“レースは延期された。予告信号はAP旗の降下後1分後に発せられる。”ことを意味する

4. レース予定

図解は、各レグ間のおおよその角度を含むコース、回航又は通過すべきマークの順序及び各マークの定められた側を含むコースを示す。マーク1はマーク3からおおよそ1000mとする。

6. マーク

マーク1,2及び3はオレンジ色のブイ(円筒形)である。

帆走指示書12(スタート後のコース変更は)に従い、スタート後のコース変更により新しいマークが用いられる場合には、赤色のブイ(円筒形)とする。

7. スタート

7.1 レースは、規則26方式1に従い次のとおりスタートする。

予告(5分前)	クラス旗(F旗)	音響1声
準備(4分前)	P旗	音響1声
1分(1分前)	P旗の降下	長音1声
スタート	クラス旗の降下	音響1声

7.2 スタートラインは2艇のレースコミッティボートのオレンジ色の旗を揚げたポールの間とする。

7.3 艇は、スタート信号後9分を経過した後は、スタートしてはならない。

8. リコール

8.1 リコール艇がある場合は音響1声とともにレースコミッティボートにX旗を掲揚する。X旗の掲揚は全てのリコール艇が解消するまでか、スタート信号後4分間のいずれか早い方とする。

8.2 ゼネラルリコールの場合は音響2声とともにレースコミッティボートに第1代表旗を掲揚する。ゼネラルリコール後の新たなスタート予告信号は、第1代表旗降下後の1分後に発せられる。

9. スタートのペナルティ

ゼネラルリコール後の新たなスタートにおいては、規則30.3の黒色旗規則を適用する。ただし、(この規則を一部変更し)そのスタートが再びゼネラルリコールになるか、又はレースが中止になり、その後再スタートした場合、ペナルティは解消されたものとする。

10. スタート後のコース変更

スタート信号後のコース変更は、新しいマークがまだ設置されていなくても先頭艇が新しいレグをはじめの前に通告される。新しいマークを回航した後に回航すべきいずれのマークも、元のコースの形状を保つように設置し直すことができる。その後にはコースを変更するため、改めて新しいマークを設置した場合には、これが元のマークにとつて変わる。

11. ファイニッシュ

ファイニッシュラインは、2艇のレースコミッティボートのオレンジ色の旗を揚げたポールmp間とする。

12. タイムリミット

スタート信号後90分以内にフィニッシュしなかった艇はDNFとして記録される。

13. 得点

規則A4の低得点方法を採用する。

14. 申告

14.1 レースの出走は、陸上本部に申告する。

14.2 帰着申告は、レース終了後60分以内に陸上本部に申告する。

14.3 各申告に不備があった場合は、レース委員会の裁定により処理する

15. ライフジャケット

乗員は、離岸から着岸までの間、ライフジャケットを着用しなければならない。

